

1年次の履修科目についてのみ抜粋

授業科目		科目名	1年次に履修が可能な卒業に必要な単位数		
全学 共通 科目	宗教科目	仏教と人間	4		
	教養 養育 科目	人文分野	選択必修9科目 (計32単位)	4	4単位を超えて取得した単位は広域選択の単位として扱います。
		社会分野	選択必修15科目 (計36単位)		4単位を超えて取得した単位は広域選択の単位として扱います。
		自然分野	基礎数学A 基礎数学B 基礎物理学A 基礎物理学B 基礎化学I 基礎化学II	6	
			生命科学 科学基礎論 物理学序論A 物理学序論B 化学序論 数学序論 情報処理技術	2	2単位を超えて取得しても卒業に必要な単位数には含まれません
			ライフデザイン分野	新入生セミナー	(2)
	広域選択	人文分野・社会分野・外国語 ライフデザイン分野の 選択科目	4	4単位を超えて取得しても卒業に必要な単位数には含まれません	
	外国語	英語I A a 英語I A b 英語I B a 英語I B b	4		
	保健体育	保健理論 健康・スポーツ実習	4		
	専門教育	解剖学I 環境保健医学 電気工学I 放射線物理学I 放射線物理学II 診療画像技術学概論 放射線機器概論 画像工学概論I 診療画像技術学実験 医用物理学実験 医用化学実験	13		
画像処理概論		1			

駒澤大学 医療健康科学部

履修条件について

履修要項の抜粋

【平成30(2018)年度以降入学生】

- ① 2年次の実験・基礎実習を履修するためには、教養教育科目の人文・社会分野と広域選択を除く1年次必修科目33単位(教養教育科目自然分野の選択必修科目2単位を含む)のうち、23単位以上を履修年度の4月までに修得していなければなりません。
- ② 3年次の「臨床医療人間学Ⅰ」と「臨床医療人間学Ⅱ」を履修するためには、卒業に必要な全学共通科目単位(30単位)と1・2年次専門必修科目単位(48単位)との合計78単位のうち、68単位以上(1年次の実験の単位全てと「画像検査技術学基礎実習」の単位を含むこと)を履修年度の4月までに修得していなければなりません。
- ③ 3年次の実験・基礎実習を履修するためには、2年次の実験・基礎実習の履修条件(上記①)を満たすとともに、1年次の実験の単位を全て修得していなければなりません。
- ④ 4年次の「画像検査技術学実習」、「核医学検査技術学実習」及び「放射線治療技術学実習」(臨床実習)を履修するためには、「臨床医療人間学Ⅰ」の単位を修得していなければなりません。
- ⑤ 4年次の総合研究(※)と「放射線学総合演習」を履修するためには、卒業に必要な全学共通科目単位(30単位)と1～3年次専門必修科目単位との合計単位(診療技術科学コースは108単位、画像技術科学コースは110単位)のうち、98単位以上(1・2年次の実験・基礎実習全ての単位を含むこと)を履修年度の4月までに修得していなければなりません。

卒業までに必要な単位数

授業科目		必修	選択必修	選択	広域選択	
全学 共通 科目	宗教科目	4			4	
	教養 養育 科目	人文分野		4		
		社会分野				
		自然分野	6	2		
	ライフデザイン分野			(2)		
	外国語	6				
保健体育	4					
専門教育		94		11		
合計		135単位				

赤枠の33単位の内23単位以上を取得しないと、2年次の実験・基礎実習を履修することができません。

# 履修条件の概略図

※専門教育科目のみ

